

建築物石綿含有建材調査者協会メールマガジン（サンプル版）Vol.2016-4-

平成28年4月15日発行

## 1. 発刊のご挨拶

建築物石綿含有建材調査者協会事務局です。

本協会は平成28年4月5日に発足しました。皆さまが建築物石綿含有建材調査者として活動されていく中で、①生涯教育の場の提供 ②実地調査の精度管理の実施 ③石綿含有建材の管理および除去対策の技術向上 ④震災時の自治体への支援協力 ⑤調査者間の交流などを通じて、石綿含有建材の飛散防止により国民の生命及び財産を守ることに貢献することを目的として発足いたしました。

入会案内など、詳しくは本協会のホームページをご覧ください(<http://asa-japan.or.jp/>)

## 2. メールマガジン

---

### 1) 一般情報

- ① 慶応大学構内で石綿の飛散
- ② 都営住宅あき家補修工事におけるアスベスト対応に係る大気汚染防止法等違反事案の捜査機関への通報について
- ③ JA あつぎでアスベスト除去作業中に集じん・排気装置の排気口からの漏えい

### 2) 技術情報

- ① JIS A 1481-4 が制定

### 3) 海外情報

- ① 石綿に係る資格制度 オーストラリアについて  
全5回掲載予定。

### 4) スキルアップクイズ

- ① レベル2 建材
-

## 1) 一般情報

### ① 慶應大学構内で石綿の飛散

事前調査をしなかったための飛散事故が起きた。

慶應大学矢上（やがみ）キャンパスで昨年十一月、石綿含有建材のある実験室の改修工事が市に無届けのまま行われたことが分かった。工事を請け負った大林組（東京都港区）は大気汚染防止法が定める事前調査を怠り、石綿の飛散防止措置を講じていなかったと認めた。横浜市は同法違反に当たるとして十六日、大林組と慶應大に再発防止を求める行政指導をした。

事前調査がきちんとされていなかったため、大防法や石綿則に係る届出もされていなかった。建築物石綿含有建材調査者の重要性が感じられる事件である。

東京新聞 2016年3月17日 朝刊

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/national/list/201603/CK2016031702000137.html>

### ② 都営住宅あき家補修工事におけるアスベスト対応に係る大気汚染防止法等違反事案の捜査機関への通報について

※サンプル版のため省略。

### ③ JA あつぎでアスベスト除去作業中に集じん・排気装置の排気口からの漏えい

※サンプル版のため省略。

## 2) 技術情報

### ① 建材製品中の石綿分析：JIS A 1481-4 が制定

規格番号 JIS A 1481-4:2016

標題 建材製品中のアスベスト含有率測定方法—第4部：質量法及び顕微鏡法によるアスベストの定量分析方法

英訳標題 Air quality -- Bulk materials -- Part 4: Quantitative determination of asbestos by gravimetric and microscopical methods

規格概要 およそ5%未満のアスベスト質量分率を定量する手順、並びにバーミキュライト、その他の工業用鉱物及びこれらの鉱物を含有する市販製品の中のアスベストを定量する手順を規定。

制定年月日 2016-03-22

日本規格協会 HP

<http://www.webstore.jsa.or.jp/webstore/Com/FlowControl.jsp?lang=jp&bunsoId=JIS+A+1481-4%3A2016&dantaiCd=JIS&status=1&pageNo=0>

### 3) 海外情報

#### ① 石綿に係る資格制度 オーストラリアについて

全5回掲載予定。 以下、抜粋

2015年10月12日～16日にかけて、オーストラリアのニューサウスウェールズ(NSW)州のアスベスト対策の実情を見学してきました。オーストラリアは6州と特別地区から構成されている連邦制の国で、州の権限が極めて強く、アスベスト工事における規制も州によって異なります。

オーストラリアは人口一人当たりのアスベスト使用量が最高と言われる国の一つであり、人口に対する中皮腫患者数が世界一多いとされています。

かつて、オーストラリア北西部に、ウィットヌーンという青石綿の鉱山の街がありました。クロシドライト繊維を多く含む廃石は道路、歩道、駐車場、地域の競技場や校庭に使われました。さらに家の裏庭にも使われ、そこで子どもたちがよく遊んでいました。『ウィットヌーンキッズ』は今、ほとんどの方が成人の慢性疾患にかかり、多くの方が死亡しているという状況になっています。

1966年には閉山しましたが、街はアスベストで汚染されていたため、多くの住民がアスベストの健康被害を受け、1978年から段階的に街を閉鎖、2007年には公式の地図から、この「ウィットヌーム」と言う地名が削除されました。……以下、略

#### 4) スキルアップ クイズ

今回はレベル2の問題2問、アスベストの基礎1問。頑張ってみよう。

※サンプル版のため例1問を掲載。

① レベル2の建材はどれか？

- ア) カポスタック
- イ) タイカライト 二号
- ウ) サーモボード
- エ) キャスライト L
- オ) スポンジボード

正解 全部レベル2

解説：カポスタック（煙突用断熱材、ニチアス社製）、タイカライト 二号（石綿含有ケイ酸カルシウム板、日本インシュレーション社製）、サーモボード（石綿含有耐火被覆板、ナイガイ社製）、キャスライト L（石綿含有ケイ酸カルシウム板第二種、ニチアス社製）、スポンジボード（石綿保温材、エーアンドエーマテリアル社製）

※メール配信停止は以下のメールアドレスに空メールをお送りください。

[info@asa-japan.or.jp](mailto:info@asa-japan.or.jp)

#### 問い合わせ先

一般社団法人 建築物石綿含有建材調査者協会

住所 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町二丁目2番31号

電話 03-6272-8745 ファックス 03-6272-8746

E-MAIL: [info@asa-japan.or.jp](mailto:info@asa-japan.or.jp)